

# 人民币週間レポート

2026年5月22日発行

みずほ銀行（中国）有限公司  
中国為替資金部

MIZUHO 瑞穂銀行

# 【人民元為替概況】

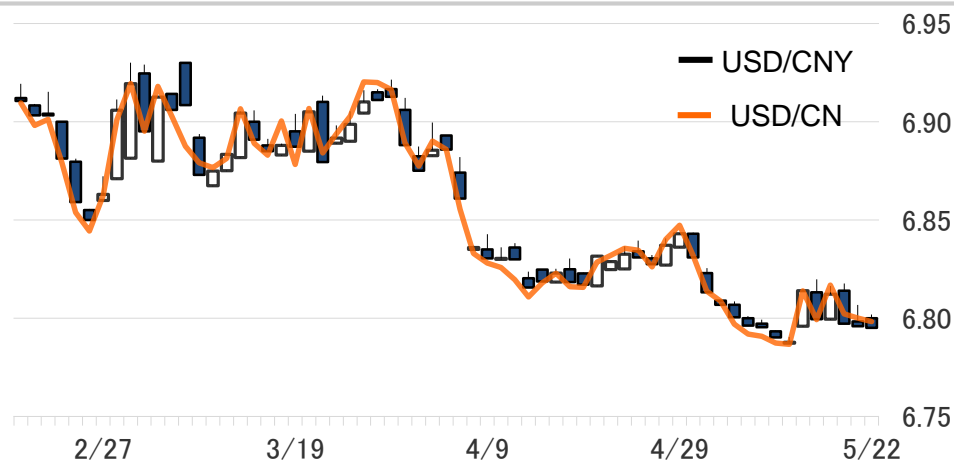
## 回顧: イラン関連のヘッドラインに振らされ、明確な方向感を見出しづらい展開

- ドル人民元(USDCNY)は18日、6.81台前半でオープン。北京時間午前中に中国4月小売売上高、鉱工業生産、固定資産投資などの経済指標が発表され、総じて市場予想および前回を下回る内容となったものの、人民元相場への影響は限定的。日中はドル安人民元高が進行し6.80を割り込む水準まで下落した。19日は全般的にドル買い地合となる中、6.81台を回復。20日は海外時間にトランプ大統領より「イランとの協議は最終段階」との発言が伝わると、米金利低下・ドル安の流れとなり、USDCNYは6.79台後半まで反落した。21日は引き続きイラン関連のヘッドラインに振らされる展開となるも、6.80を挟んでレンジ推移となった。22日午前11時時点では6.80ちょうど近辺にて推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は18日、4.28台後半でオープン。ドル円が159円台を目指して徐々に上昇する中、JPYCNYは4.27台半ばまで円安人民元高が進行。19日は来日していたベッセント米財務長官が「日本に関して過剰な為替変動は望ましくない」と発言したこと等が材料視され、円の買戻しの動きが見られる中、JPYCNYは4.29近辺まで上昇。しかし、依然として円売り圧力は強く、20日にかけては再び円安人民元高基調となると、4.27台後半まで反落した。その後、20日海外時間に報じられたイラン関連のヘッドラインを受けて上下動する場面が見られたものの、21日にかけてドル円が159円台に上昇する中、JPYCNYは4.27台半ばで値を下げた。22日午前11時時点では4.27台半ばにて推移している。

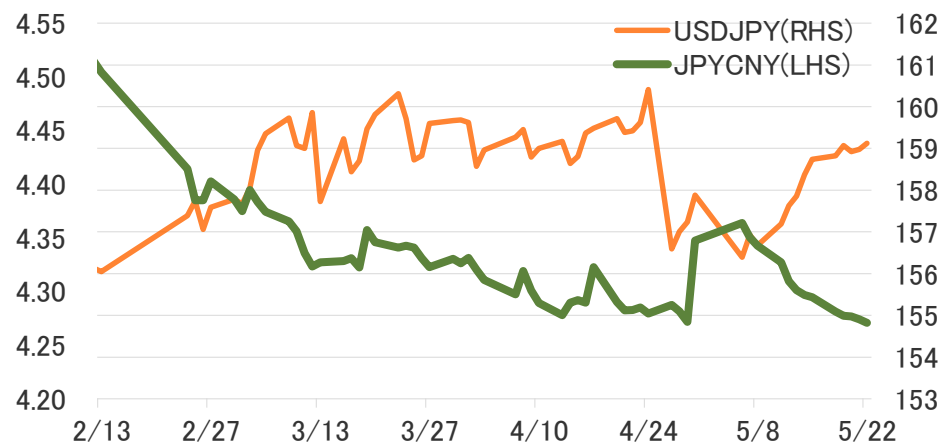
## 見通し: 来週にかけてもイラン情勢次第の相場状況は変わらないものの、膠着状態となれば緩やかな元高進行を予想

- 今週はイラン情勢にかかる報道に振らされて上下動する展開となり、明確な方向感を見出しづらい相場付きとなった。依然として戦争終結に向けた道筋が見えない中、引き続きイラン情勢を巡る報道等に一喜一憂する展開が想定される。一方で、先週末トレンドが出ていた元高の動きは根強いと考えられるため、イラン情勢が膠着状態となれば、徐々に人民元高方向に推移するものと予想する。
- JPYCNYについては引き続き円安方向の推移を想定するも、依然として為替介入への警戒感が燻る中、一旦は4.25近辺を下値水準と見込む。

### USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



### JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



# 【人民元金利概況】

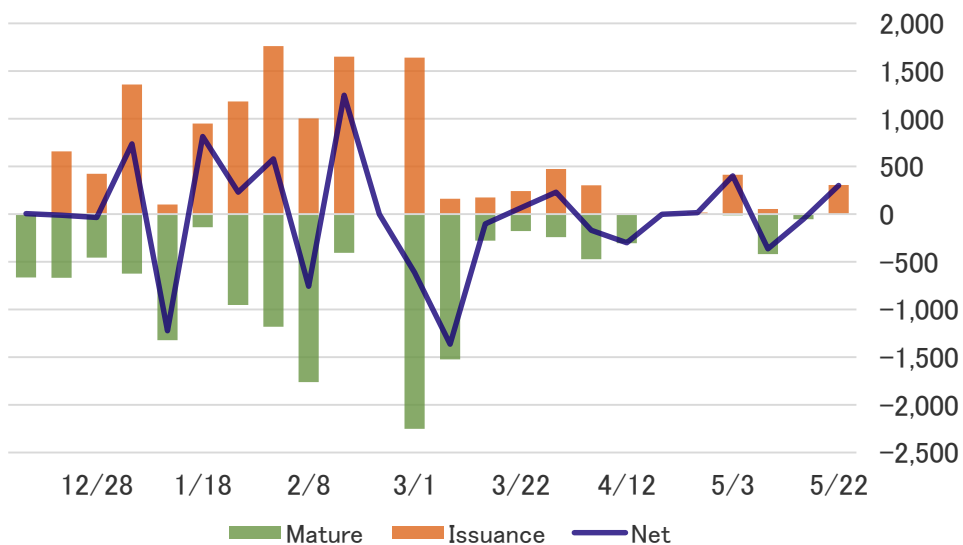
## 回顧: 短期資金市場は税期を控えて金利上昇

- PBOCは7日物リバースレポにより、合計3,045億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで3,015億元の資金供給となった。
- 短期資金市場は、税期を控えてPBOCが資金供給を実施しつつも、資金流動性は緩和度合がやや弱まり、O/N金利は1.3%台まで上昇。
- 債券市場は、市場予想を下回る低調な経済指標等を背景に週前半は金利低下する展開となったものの、週後半にかけては資金流動性がややタイトになったこと等から金利低下幅を縮小。1週間を通してみると、前週対比全期間で小幅に金利低下する動きとなり、2年債利回りは1.26%近辺、5年債利回りは1.46%近辺、10年債利回りは1.75%付近にて推移。
- 20日には1年物/5年物LPRが公表され、それぞれ3.0%/3.5%と市場予想通り金利据え置きとなった。

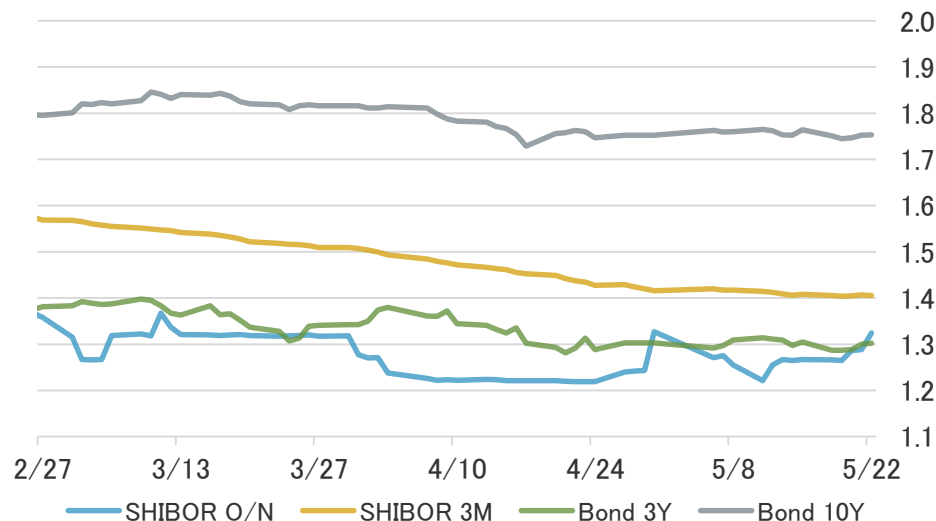
## 見通し: 債券市場は引き続き底堅い推移を見込むも、MLFのロールオーバーには留意が必要

- 今週は税期を挟んだため、一時的に金利上昇する動きが見られたものの、PBOCによる緩和的な姿勢は継続すると考えられるため、O/N金利の低位安定推移を見込む。
- 債券市場については、引き続き中国当局による金融緩和姿勢が下支えとなり、底堅い推移を見込む。但し、来週は5,000億元のMLFが満期を迎えるため、供給する金額を減額した上でロールオーバーする形となれば、金利上昇圧力がかかる可能性もあるため、留意しておきたい。

Injection of Repo/Reverse Repo (Total per week) (RMB Bio)



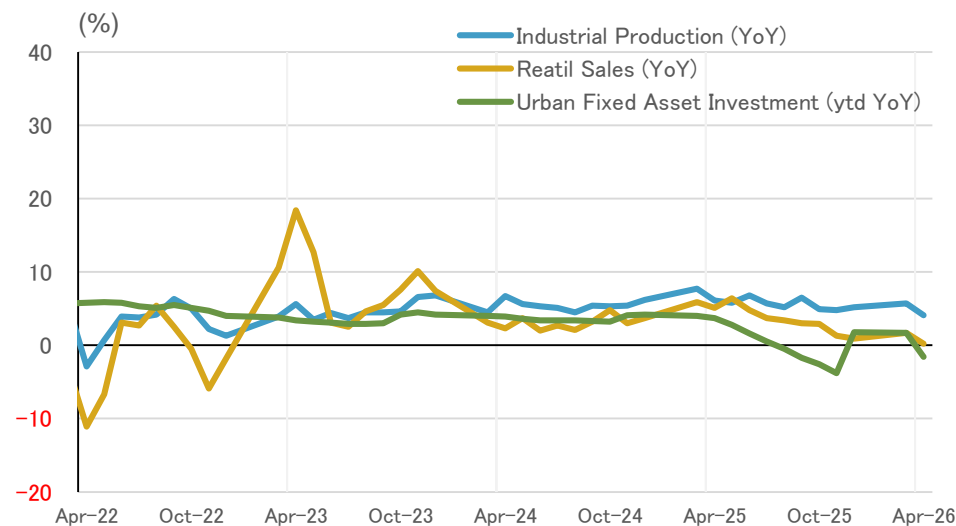
Interest Rate (%)



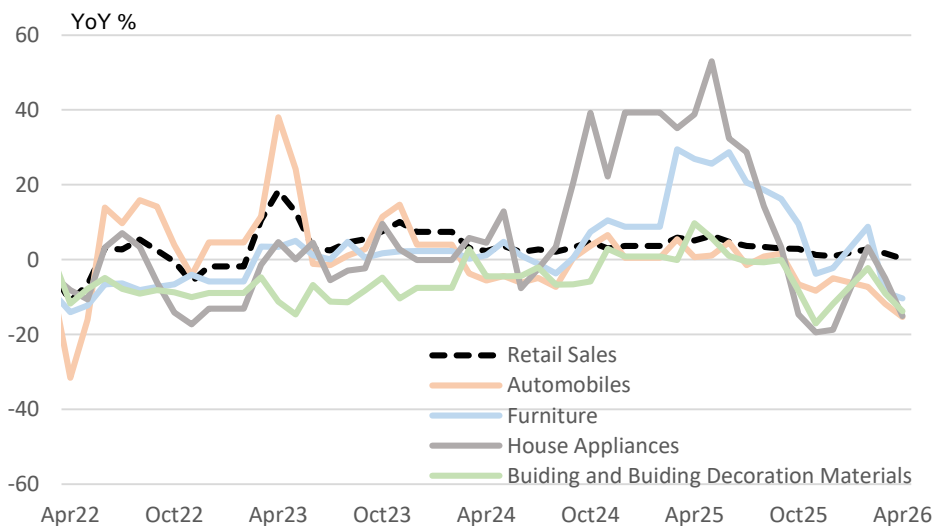
# 【TOPICS】 4月国内主要経済指標を公表

- 5月18日、国家統計局は4月小売売上高・鉱工業生産・都市部固定資産投資を公表した。内容としては小売売上高が前年比+0.2%（予想+2.0%、前回+1.7%）、鉱工業生産が同+4.1%（予想+6.0%、前回+5.7%）、都市部固定資産投資（年初来前年比）が▲1.6%（予想+1.7%、前回+1.7%）となり、市場予想および前回対比で総じて弱い結果となった。
- 個人消費を映す小売売上高の内訳を見ると、全般的に落ち込む内容となった。特に自動車販売は前回に続き、購入減税措置縮小の影響などを受け、前年比▲15.3%と前回の▲11.8%から減少率が拡大。また家具や家電なども其々前年比▲10.4%、▲15.1%となり、其々減速する結果となった。
- 固定資産投資の内訳を見ると、製造業投資が年初来前年比+1.2%となり、前回（+4.1%）から伸び率が減速。不動産投資に関しても、年初来前年比▲13.7%の減速と前回（▲11.2%）からマイナス幅が拡大し、依然として基調的な回復に繋がるにはまだしばらく時間がかかりそうなのが示された。

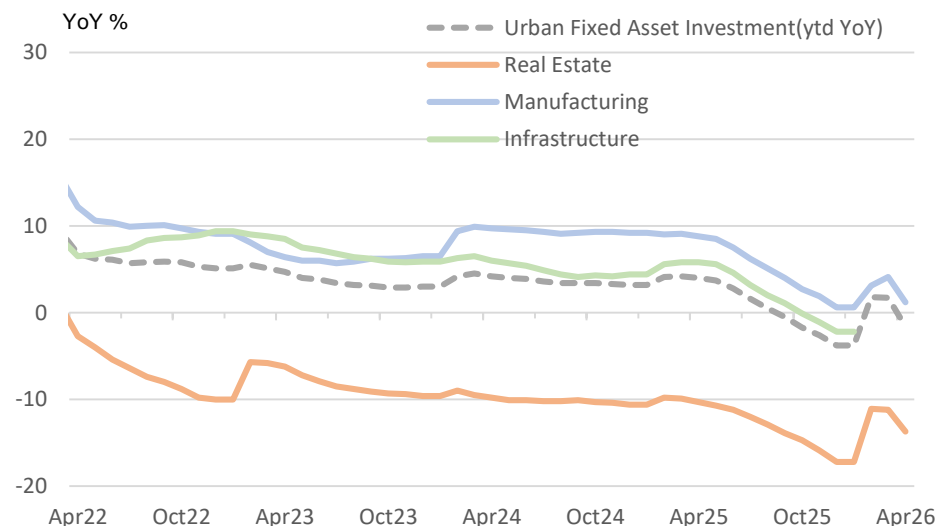
## 小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資



## 小売売上高 (内訳)



## 固定資産投資 (内訳)



# 【マーケットデータ】

## 【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
5/18	6.8133	6.8195	6.7949	6.7979	6.8435
5/19	6.7996	6.8162	6.7938	6.8039	6.8375
5/20	6.8140	6.8175	6.7972	6.8060	6.8397
5/21	6.7984	6.8065	6.7929	6.7960	6.8349
5/22	6.8001	6.8017	6.7922	6.7947	6.8373

## 【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.8133	6.8195	6.7922	6.7947
100JPY/CNY	4.2888	4.2903	4.2690	4.2709
EUR/CNY	7.9137	7.9224	7.8817	7.8888
HKD/CNY	0.87030	0.87082	0.86683	0.86696
GBP/CNY	9.0733	9.1412	9.0705	9.1248

## 【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
5/18	6.8134	6.8215	6.7973	6.7993	6.8190
5/19	6.7993	6.8200	6.7961	6.8169	6.8028
5/20	6.8169	6.8193	6.7981	6.8022	6.8153
5/21	6.8021	6.8083	6.7963	6.8001	6.8040
5/22	6.8001	6.8034	6.7955	6.7984	6.8023

## 【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	158.62	159.34	158.54	158.98
EUR/USD	1.1622	1.1662	1.1576	1.1619
EUR/JPY	184.57	185.22	184.17	184.72
GBP/USD	1.3323	1.3463	1.3303	1.3431
AUD/USD	0.7165	0.7184	0.7080	0.7150

\*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

## 【SHIBOR FIXING(%)】

	5/18	LOW	HIGH	5/22
ON	1.2660	1.2650	~	1.3240
1M	1.3860	1.3850	~	1.3880
3M	1.4050	1.4040	~	1.4050
6M	1.4325	1.4290	~	1.4290
1Y	1.4670	1.4655	~	1.4685

(Bloomberg)

# ご留意事項

## ・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム  
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行